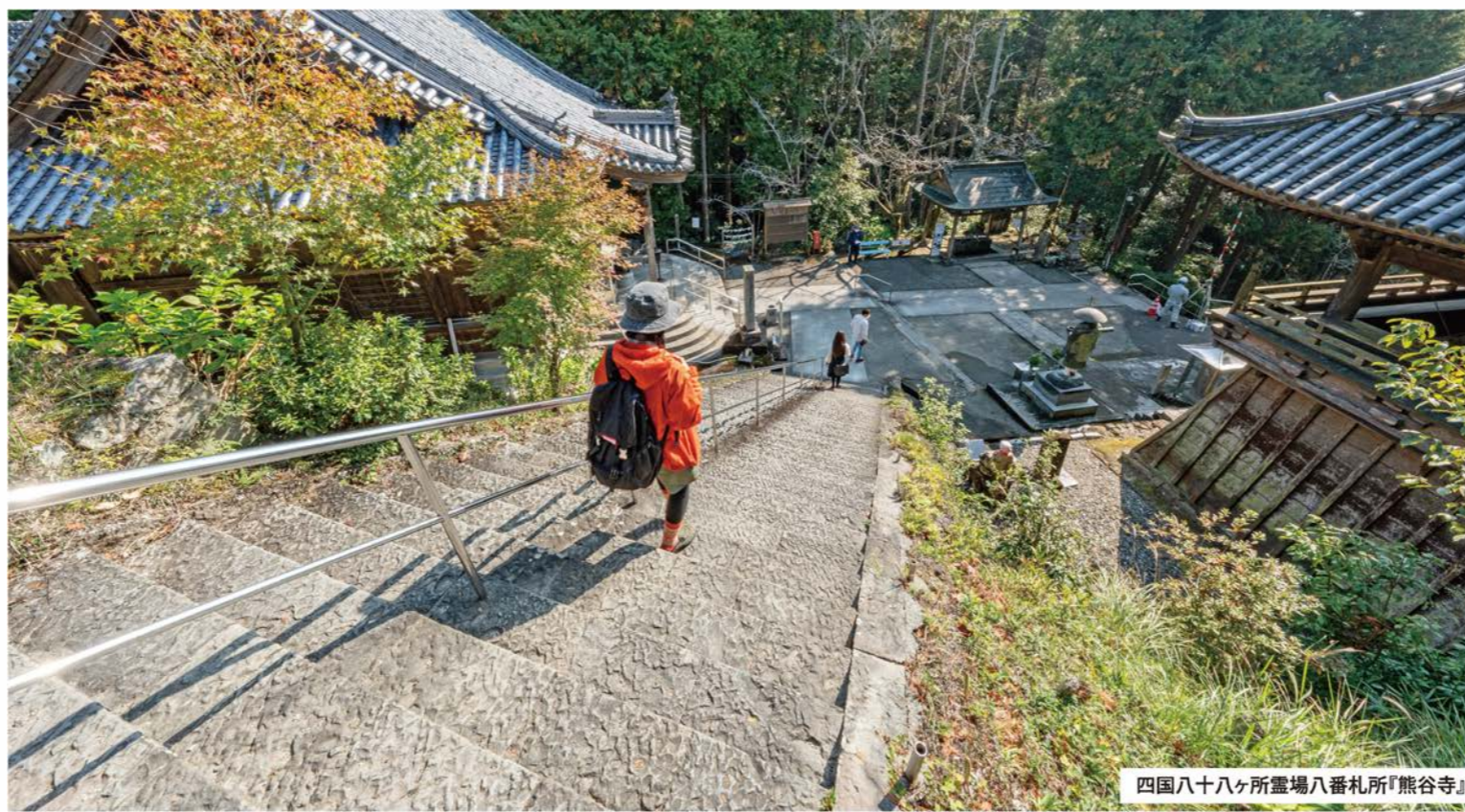


国道318号と県道235号が交差する地点からスタート。ブドウなどの農家が連なる一帯から遍路道に入る。家並みが続く道を歩いていると、県指定の重要文化財である八番札所『熊谷寺』の仁王門が姿を現す。江戸時代に建てられたという多宝塔や山門、そして本堂はその先に。その後も遍路道に沿って進み、広々とした田園地帯に入っていく。農道を丁石に沿って歩き、木々に囲まれた九番札所『法輪寺』へ。さらに遍路道をたどっていくと十番札所『切幡寺』に着く。山門を抜け、長い石段を上り切った先に本堂がある。

距離	10.5 km	所要時間	2 時間 30 分
体力レベル	山歩きの経験がなくても大丈夫。履き慣れた歩きやすい靴で歩こう。	技術レベル	高低差が少なく、足場の良い比較的歩きやすい道が続く。
スタート地点までのアクセス	最寄り駅・バス停		
「国道318号」を經由して『落久保』へ。	◎START地点 鉄道 — バス — ◎GOAL地点 鉄道 — バス —		



四国八十八ヶ所霊場八番札所『熊谷寺』



ぶどう園店前の右側の下り坂へ



灯ろうの角を右折



トマト栽培の大型ハウス手前で右折



右へ行けばすぐ秋月城跡



落久保からスタートし、遍路道を通って阿波市にある3つの札所を巡っていき、道標も多く設置されています。ほほ車道で歩きやすく、道標も多く設置されています。

落久保～熊谷寺～法輪寺～秋月城跡～切幡寺

山峡からの遍路みち



省冒彰

4の国図

ウォーキングガイド

歩くときの準備について

- ・体力に合うコースを選び、行き帰りの交通手段も調べて余裕のある日程を組もう。
- ・体力や山登りの技術に自信がない方は、一部分のみを選んで歩く方法もある。
- ・天気予報に注意し、悪天候が予想される場合は無理をせず予定を変更しよう。
- ・気温に合った防寒着や、急な天候の変化に備える雨具を忘れずに。

野山を歩くときのマナー

- ・空きカンやゴミは投げ捨てたりせず、ゴミ袋に入れて持ち帰ろう。
- ・山火事の原因となるタバコの投げ捨てや焚き火は絶対にやめよう。
- ・果樹園や農園の農作物、野生動植物を傷つけたり取ったりするのはやめよう。

危険な動植物にご注意を

- ・山道には人間に危害を及ぼす生き物がいる。ハチやマムシ、マダニに注意を。

問い合わせ先

徳島県 グリーン社会推進課 088-621-2263

阿波市 商工観光課 0883-36-8722

四国のみち
徳島県HP



コース内には案内板、道順を示す標識、文化財などの解説板、各所に休憩所を設置している。設備の破損や道の異常箇所に気付いた場合は上記の四国のみち担当課にご連絡を。

制作 2023.3

コース周辺の見どころ

MAP A おもてなし公園



第66代内閣総理大臣・三木武夫の実家跡地に整備された公園。一角には彼の座右の銘「人、信なくば立たず」の言葉を刻んだ記念碑や、道行くお遍路さんのための小屋が建っている。

MAP B 熊谷寺



四国八十八ヶ所霊場八番札所。四国随一の規模を誇る仁王門で知られ、境内には四国最大にして最古の多宝塔がある。春は蜂須賀桜、初夏はアジサイを愛でることができる。

MAP C 法輪寺



四国八十八ヶ所霊場九番札所。弘法大師が刻んだとされる涅槃像を本尊とし、5年に一度だけ開帳される。健脚祈願の寺として知られ、本堂には大量のわらじが奉納されている。

MAP D 切幡寺



四国八十八ヶ所霊場十番札所。切幡山の中腹・標高155mに建ち、仁王門から333段の石段を上ったところに本堂がある。「切幡寺大塔」は国指定重要文化財で、ここからの眺望は素晴らしい。

里程表

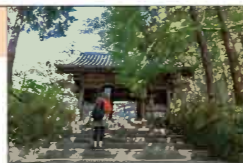
START					GOAL
落久保	3.5 km	八番熊谷寺	3.0 km	九番法輪寺	2.5 km
	約60分		約30分		約35分
				秋月城跡	1.5 km
					約25分
					十番切幡寺

高低差表



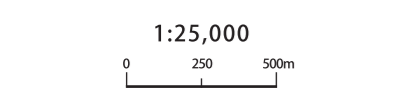
踏破認定写真 撮影ポイント

熊谷寺中門



踏破制度





	四国のみち
	県道
	休憩所
	バス停
	トイレ
	駐車場
	踏破認定写真撮影ポイント

四国のみちとは
 四国のみち(四国自然歩道)は、全長約1540kmの長距離自然歩道。起点は徳島県鳴門市、終点は徳島県板野郡板野町。四国霊場や、各地に点在する身近な自然や歴史に親しみながら、歩いて四国を一周することができる。

この地図は国土地理院発行2.5万分1地形図を『四国のみち』ウォーキングルートに基づき編集加工したものである。

